

平成25年 住宅・土地統計調査 福井県の概要について

1 調査の目的

我が国の住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を全国および地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策や都市、住宅、防災問題等の研究などの基礎資料を得ることを目的としている。調査は、昭和23年以来5年ごとに実施しており、平成25年調査はその14回目に当たる。

2 調査期日

平成25年10月1日

3 調査の対象

全国の約350万住戸、福井県では約2万5千住戸が調査対象となった。

4 調査結果の概要

【総住宅数は309.6千戸、空き家率は13.9%】

- ・総住宅数は309.6千戸で、平成20年と比べ0.9千戸増加した。（増加率0.3%）
- ・空き家率は13.9%で、平成20年と比べ1.2ポイント低下した。（全国13.5%）

【一戸建率^{*}は78.5%で、全国第4位】

- ・居住世帯のある住宅のうち、一戸建が208.1千戸で、平成20年と比べ0.5千戸減少した。（減少率0.2%）
- ・一戸建率^{*}は78.5%で、平成20年と比べ1.8ポイント低下した。
- ・本県の一戸建率は、全国第4位となっている。（全国54.9%）

^{*}一戸建率とは、居住世帯のある住宅全体に占める一戸建の割合

【持ち家住宅率^{*}は76.5%で、全国第4位】

- ・持ち家は203.0千戸で、平成20年と比べ2.1千戸増加した。
- ・持ち家住宅率^{*}は76.5%で、平成20年と比べ0.9ポイント低下した。
- ・本県の持ち家住宅率は、全国第4位となっている。（全国61.7%）

^{*}持ち家住宅率とは、居住世帯のある住宅全体に占める持ち家の割合

【全国トップクラスの住宅規模】（専用住宅^{*}）

- ・1住宅当たりの居室数は6.07室で、全国第2位となっている。（全国4.56室）
- ・1住宅当たりの居室の畳数は44.11畳で、全国第3位となっている。（全国32.55畳）
- ・1住宅当たりの延べ面積は、143.83㎡で、全国第2位となっている。（全国92.97㎡）

^{*}専用住宅とは、住居の目的だけに建てられた住宅で、店舗、作業場、事務所など業務に使用するために設備された部分がない住宅

（参考）全国の調査の確報結果は、本年2月26日に総務省統計局から公表済